

令和5年度共立蒲原総合病院勤務医負担軽減計画（案）

現状・問題点	施設基準が求める事項等	対応方針・計画	評価
医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担の具体的内容	初診時や再診時の予診の実施	現在、外来窓口や救急外来受付時に実施している問診票の記入を引き続き実施する。	
	静脈採血等の実施	現在実施している中央採血室での静脈採血を引き続き実施する。	
	入院の説明の実施	現在、入院受付において実施している入院に関するオリエンテーションを引き続き実施する。	
	検査手順の説明の実施	現在、外来看護師等が実施している検査手順や注意事項の説明を引き続き実施する。	
	服薬指導	現在実施している薬剤師による服薬指導を引き続き実施する。	
病院勤務医の勤務体制等に係る取組	医師の勤務負担が大きい。 勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施	現在実施している非常勤医師による日当直勤務を引き続き実施する。	
	医師の勤務負担が大きい。 育児・介護休業法第23条第1項、同条第3項又は同法第24条の規定による措置を活用した短時間正規雇用医師の活用	育児短時間勤務の取得を推進する。	